

Buildings of the **FUTURE**

シュナイダーエレクトリックのサステナビリティ戦略とスマートビルディング

Angelo SHIRAHARA

Schneider Electric Japan Country President

Nov 11, 2022

シュナイダーエレクトリックは、エネルギーとオートメーションに 効率性と持続可能性のためのデジタルソリューションを提供します

Key figures for 2021

5% 研究開発費の売上比

€29 billion

2021 売上

43%

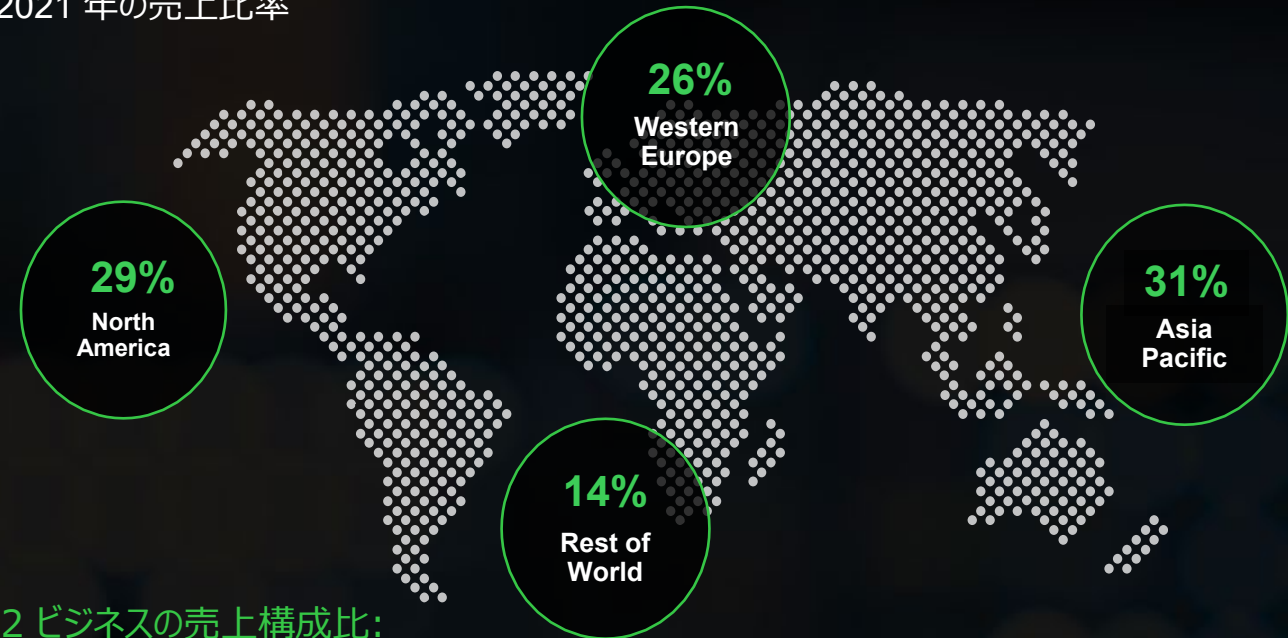
新興国が売り上げに占める割合

128,000+

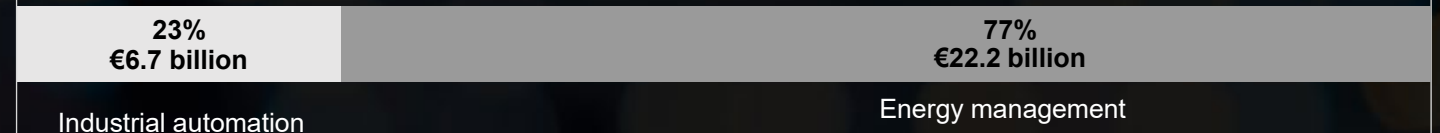
100以上の国・地域で働く従業員数

バランスのとれた地域展開

2021 年の売上比率



2 ビジネスの売上構成比:



Life Is On

Schneider
Electric

私たちは、あらゆる人がエネルギーや資源を
最大限活用することを可能にし、世界の進歩と
持続可能性を同時に実現することを目指しています。

私たちはこれを Life Is On と表現しています。

私たちのミッションは、持続可能性と効率性を実現するための
デジタルパートナーになることです。

気候変動＝私たちの時代の喫緊の課題

根本原因はどこに？

エネルギー起因

>80%

世界中で排出されるCO₂の80%は
エネルギーの生産と消費に関連*

非効率性

60%

現在の化石燃料を使用した
エンドツーエンドのエネルギーシステムでは
60%のエネルギーが無駄に**

コロナ後経済のリバウンド?

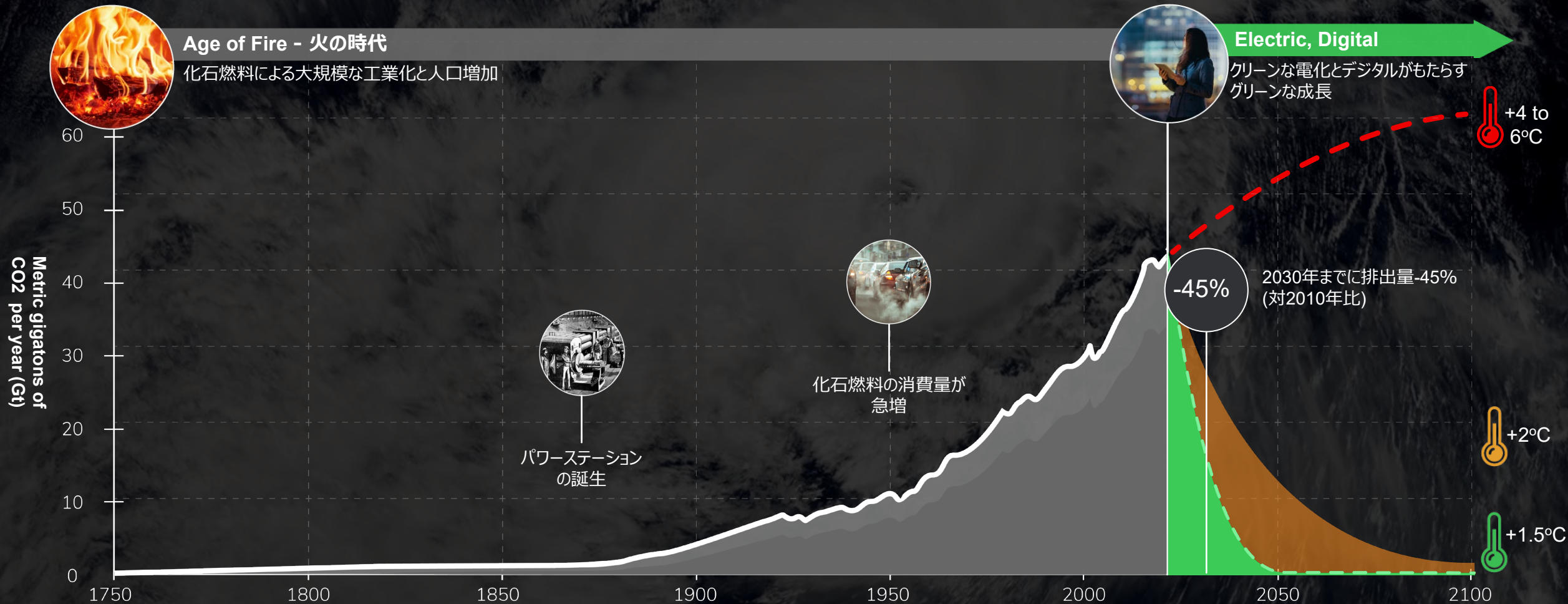
CO₂

構造的変革がなければ
強い反動、揺り戻しが想定される

* Source: SE research center incorporated data by Carbon Brief and IEA,
<https://www.carbonbrief.org/analysis-which-countries-are-historically-responsible-for-climate-change>

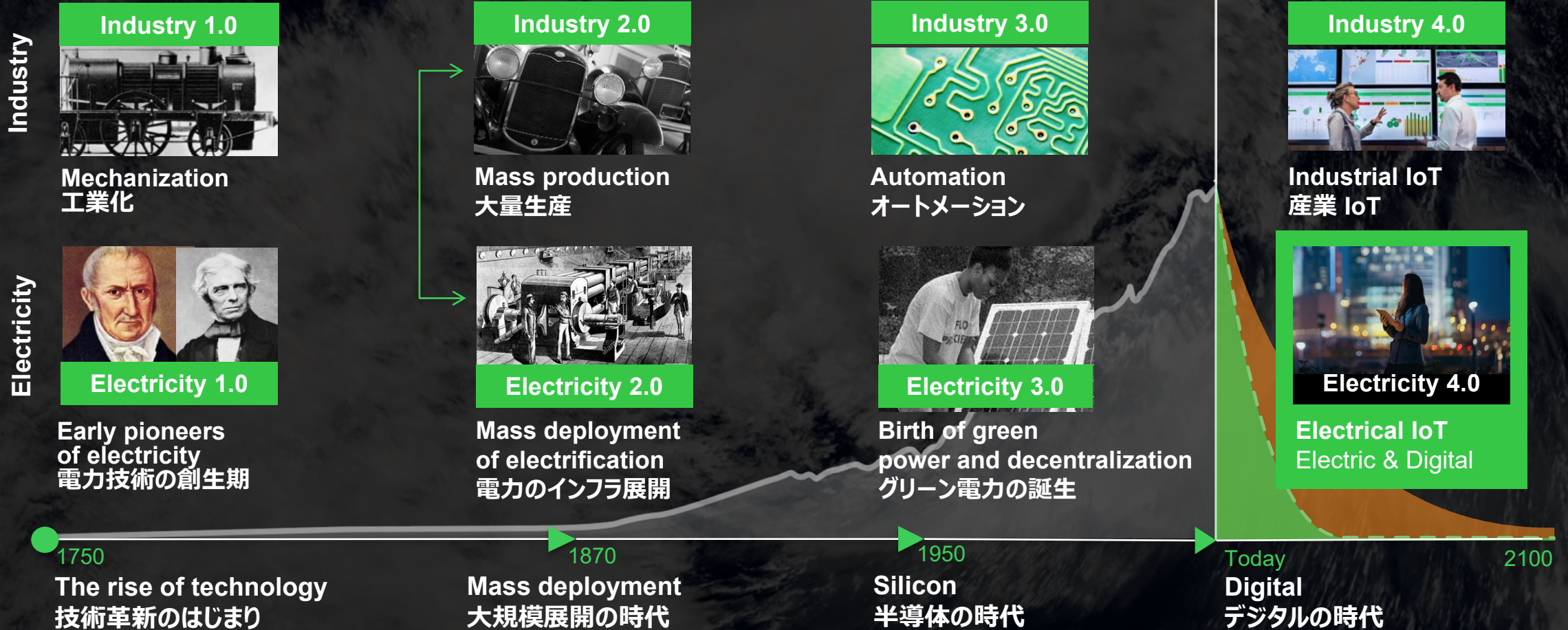
** Source: IEA, <https://www.weforum.org/agenda/2022/01/iea-energy-efficiency-worlds-first-fuel-net-zero>

温度上昇のカーブを変えるためには、**今こそが重要な局面**



Data source: Global Carbon Budget (2019); IPCC (2020), ETC, Making clean electrification possible (2021), Schneider Electric Sustainability Research Institute
In addition to energy related CO2 emissions, all pathways include industry process emissions, changes in land uses, such as deforestation

過去250年の間に世界が経験した4段階の技術革命



Life Is On

Schneider
Electric

Electricity 4.0

シュナイダーエレクトリックが目指す持続可能でレジリエントな世界

Electric

エネルギーをグリーンに



Digital

スマートな未来を構築

電気は最も効率的なエネルギーであり
脱炭素に向かう最良の方法



デジタル化があらゆる可視化によって
無駄の削減、効率化を推進

Electricity 4.0 を実現するためのテクノロジーはすでに存在



転換を進めるための優先順位

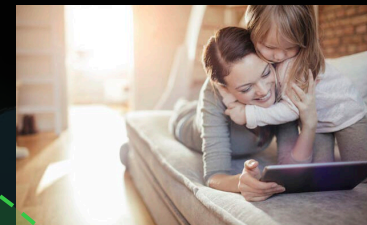
よりインパクトの大きなマーケットで



グリッド

- 持続可能
- レジリエント
- 効率化
- 柔軟性

供給 需要
Supply / demand



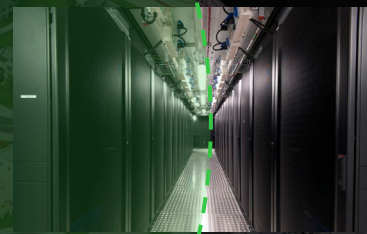
家庭

- 持続可能
- レジリエント
- 超効率化
- パーソナル



ビル

- 持続可能
- レジリエント
- 超効率化
- People-centric



データセンター

- 持続可能
- レジリエント
- 超効率化
- Adaptive



インダストリー（工場、プラント）

- 持続可能
- 効率とレジリエンス
- People-centric
- 次世代型

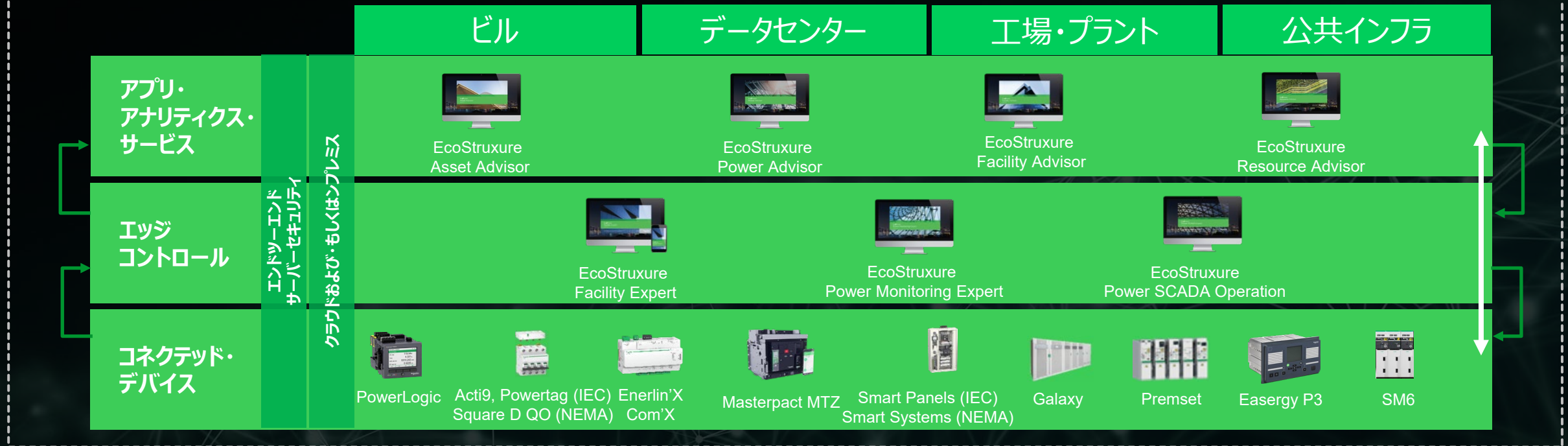


インフラストラクチャ

- 持続可能
- レジリエント
- 効率化
- People-centric

シュナイダーエレクトリックのIoTプラットフォーム

EcoStruxure™
Innovation At Every Level



EcoStruxure
Building

EcoStruxure
Power

EcoStruxure
IT

EcoStruxure
Machine

EcoStruxure
Plant

EcoStruxure
Grid

Open | Scalable | Flexible | Secure | Future-ready

社会にポジティブなインパクトを
もたらす企業であるために

IMPACT
Company



5つの基本原則

パフォーマンス（成果）

社会にとって良いことを成すための基礎

全てのステークホルダー

私たちのエコシステム全体で考える

常にESGを意識

多面的な視点を持って

私たちのビジネス

サステナビリティと効率性のデジタルパートナー

模範と文化

グローバルとローカルの両方に価値をもたらすために

We continue to accelerate our commitment to Sustainability
サステナビリティへのコミットメントを常に加速

エコシステム全体で
ESGの
模範的存在
となる



お客様の
持続可能性と
効率性のための
デジタルパートナー
となる

エコシステム全体で
ESGの
模範的存在
となる



Most Sustainable Corporations in the World

GLOBAL100

私たちの サステナビリティへの 包括的アプローチ



私たちのコミットメント:
長期間にわたる各業界からの
客観的評価

2021年度

No.1

ダボス会議「世界で最も持続可能な
100社」コーポレートナイツ社発表



GLOBAL100
The Voice for Clean Capitalism
Corporate Knights



A List

(Climate部門) 11年連続 Aリスト入り

MSCI
ESG RATINGS

AAA

11年連続 AAA評価



From **2018**

2018年のIndex立ち上げ以来毎回選定



「世界で最も倫理的な企業」

Most Ethical Company

9年連続認定

私たちの時代の最も大きな挑戦

気候変動と社会的不平等に全力で取り組む

Environment 環境

1.5°Cシナリオ(SBTi)に沿って温室効果ガス排出ネットゼロに向けた移行を加速し、**生物多様性**のノーネットロス私たちの事業活動に於いて2030年までに達成する

Social 社会

世代や地域を問わずあらゆる人に権限を与え、平等な機会を提供する

Governance ガバナンス

私たちの理念・原則に則った事業展開で**全てのステークホルダーの信頼**を獲得する

社会に**ポジティブなインパクト**をもたらす企業

IMPACT
Company



従業員
Employees

投資家
Investors

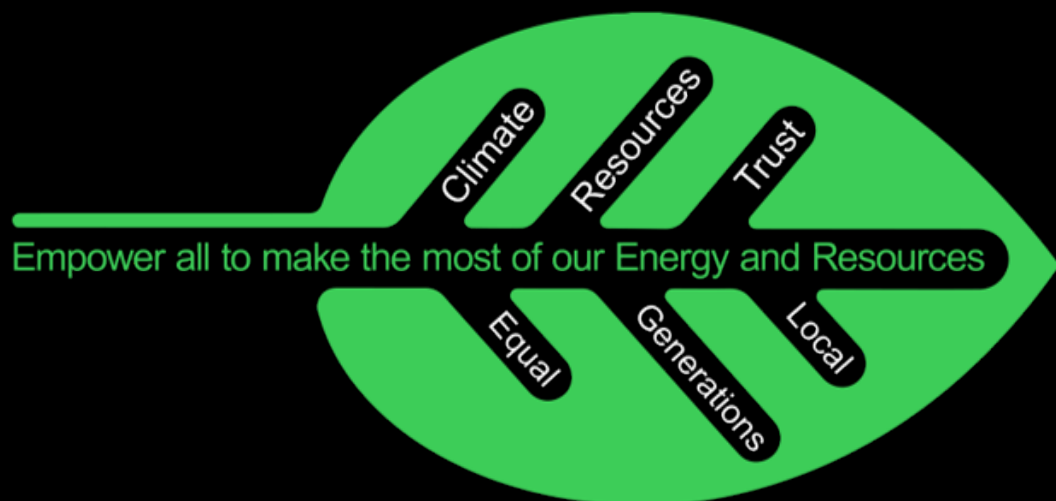
サプライヤー
Suppliers

顧客 & パートナー
Customers & partners

地域社会 & 公共
Local communities & institutions

2021年に新たなESG strategyを策定

6つの長期的コミットメント



5つのグローバルコミットメント

5 GLOBAL

気候変動にプラスの影響をもたらす世界のために行動する

効率的に**資源**を活用する

信頼の原則を遵守する

機会を**均等**に創出する

全ての**世代**の力を活用する

1つのローカル特化コミットメント

+1 LOCAL

地域社会に活力を与える

2025年に達成を目指すESG目標

GLOBAL

CLIMATE



RESOURCES



TRUST



EQUAL



GENERATIONS



1. 環境に配慮した製品からの収益を80%¹に成長させる
2. 8億トン分の顧客のCO₂排出削減・節減に貢献する
3. サプライヤー上位1000社のCO₂排出を50%削減する
4. 製品材料の環境に配慮した素材の使用比率を50%に引き上げる
5. 一次、二次包装には使い捨てプラスチックを使用せず、100%再生ダンボールを使用する
6. 戦略的サプライヤーの100%が従業員に適切な就労環境を提供する
7. 信頼の原則に反する行動を報告できるよう、従業員の信頼度を測定する
8. 採用から最前線のマネージャー、リーダーシップチームまで、性別の多様性を高める（採用の50%、マネージャーの40%、リーダーシップチームの30%）
9. 5000万人へグリーンな電力へのアクセスを提供する
10. インターンや研修生、新卒採用などを2倍に増やす
11. 100万人の人々にエネルギーマネジメントに関するトレーニングを実施する

2021-2025
SCHNEIDER
SUSTAINABILITY
IMPACT

+ LOCAL

全てのカントリー/ゾーンの
プレジデントが、シュナイ
ダーエレクトリックのサステ
ナビリティ方針に則り、
地域社会に向けた3つの
コミットメントを定義する

従業員
Employees

投資家
Investors

サプライヤー
Suppliers

顧客&パートナー
Customers & partners

地域社会&公共
Local communities & institutions

1. As per by Schneider Electric definition and methodology

15年以上にわたる持続可能性のレガシー

目的と ミッション

Building a New Electric World
新しい電気の世界を作る

Make the most of your energy
エネルギーを最大限に活用する

We empower all to make the most of our energy and resources, ensuring Life Is On everywhere, for everyone, at every moment.
いつでも、どこでも、誰にでも *Life is On* を確実にしながら、エネルギーと資源を最大限に活用できるように、すべての人に力を与える

2005 - 2008

2009 - 2015

2015 – 現在

サステナビリティ のバロメーター (SSI)

2005 - 2008
10 KPIs
8 out of 10

2009 - 2011
13 KPIs
9.38 out of 10

2012 – 2014
14 KPIs
9.52 out of 10

2015 - 2017
16 KPIs
9.58 out of 10

2018 – 2020
21 KPIs
9.32 out of 10

2021 – 2025
11+1 KPIs
(in progress)

ESG開示情報やレポートで常にコミットメント内容を発信

目的	実績をはかるツール	構成	発行頻度
計測指標を変化させる トランスフォーメーショナルな プログラム	シュナイダー サステナビリティ インパクト	11 + 1 グローバル + ローカル インパクト	毎四半期
標準化された ESG開示情報 ESG格付機関	年次レポート Universal Registration Document Financial and sustainable development report	   TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES   Dow Jones Sustainability Indexes    	毎年1回



シュナイダーエレクトリックの炭素誓約

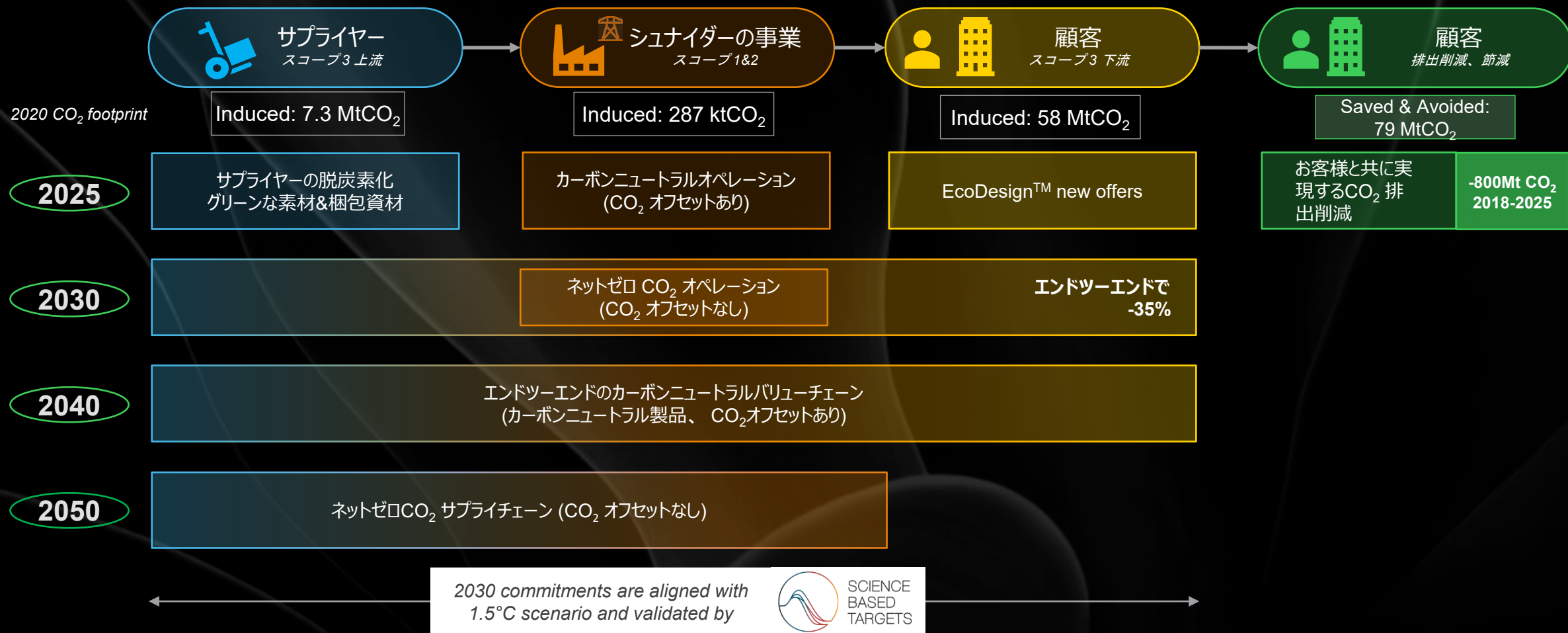
Our Carbon Pledge

シュナイダーエレクトリックの炭素誓約

- 2025** ▶ シュナイダー自社のオペレーションでカーボンニュートラル (CO₂ オフセットあり)
- 2030** ▶ シュナイダー自社のオペレーションでネットゼロ CO₂ (CO₂ オフセットなし)
- 2040** ▶ エンドツーエンドのカーボンニュートラルバリューチェーン (カーボンニュートラル製品, CO₂ オフセットあり, スコープ1, 2, 3)
- 2050** ▶ ネットゼロ CO₂ サプライチェーン (CO₂ オフセットなし)

シュナイダーエレクトリックの炭素誓約

気候変動1.5°C目標に向けた道筋をリード



Going beyond the scope

シュナイダーエレクトリックは
自社事業の範囲を超えて、
エコシステム全体で気候変動に
ポジティブな影響をもたらすために行動

1. As per by Schneider Electric definition and methodology

対 サプライヤー
 **Suppliers**
÷2 emissions
of highest emitting 1000 suppliers

サプライヤーサイトの
CO2排出を半減

対 地域コミュニティ
 **Communities**
50M people **1M people**
access to green electricity trained in energy management

- ・5000万人へ電力へのアクセスを提供
- ・100万人の人々にエネルギー・マネジメントのトレーニングを提供

対 従業員
 **Employees**
Carbon neutral
in our operations 自社事業のカーボン
ニュートラル実現

対 お客様
 **Customers**
800 Mt of CO₂
saved and avoided delivered
through our solutions

顧客サイトで800Mtの
CO2排出を削減

対 投資家
 **Investors**
80% green revenues¹
ESG disclosure & compliance
環境負荷低減ソリューション由来
の収益を全体の80%に



デジタルの力で実現する効率化

2025年までにCO₂排出ゼロのオペレーション拠点を150カ所にまで増強



EcoStruxure™
Resource Advisor



CO₂ 排出ゼロの物流センター
Sant Boi, Spain



EcoStruxure solution を活用した
ソーラー発電稼働のプラント
中国 計19カ所



IntenCity - フランス, グルノーブル

EcoStruxure™ for Real Estate

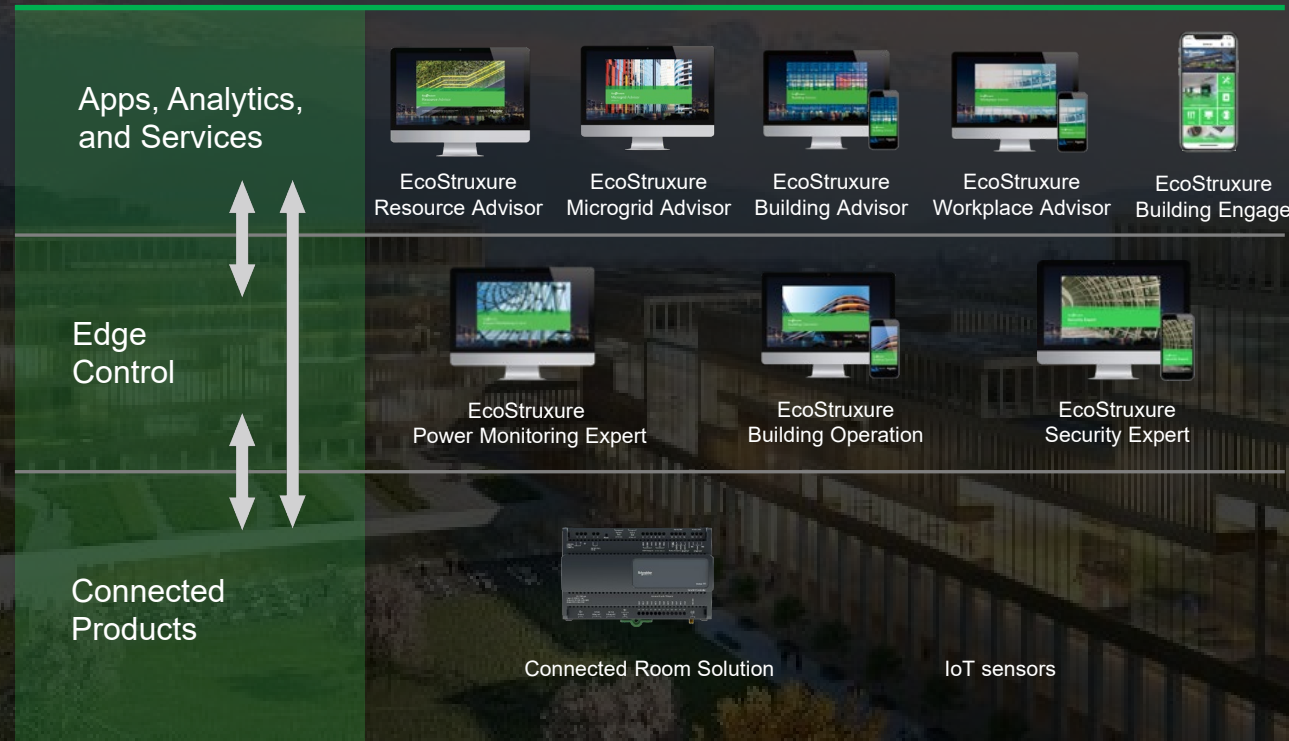
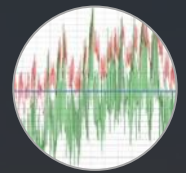
LEED certified



BIM



Energy simulation



< 37 kWh/m²/year

年間電力使用量は37kWh以下

4,000 m² の太陽光パネル

2基の風力タービン完備

Carbon neutral

▶ Powering the New Electric World

Going beyond the scope

シュナイダーエレクトリックは
自社事業の範囲を超えて、
エコシステム全体で気候変動に
ポジティブな影響をもたらすために
行動しています

1. As per by Schneider Electric definition and methodology

対 サプライヤー
 **Suppliers**
÷2 emissions
of highest emitting 1000 suppliers

サプライヤーサイトの
CO2排出を半減

対 地域コミュニティ
 **Communities**

50M people **1M people**
access to green electricity trained in energy management

- ・5000万人へ電力へのアクセスを提供
- ・100万人の人々にエネルギー・マネジメントのトレーニングを提供

対 従業員
 **Employees**
Carbon neutral
in our operations 自社事業のカーボン
ニュートラル実現

対 お客様
 **Customers**
800 Mt of CO₂
saved and avoided delivered
through our solutions

顧客サイトで800Mtの
CO2排出を削減

対 投資家
 **Investors**
80% green revenues¹
ESG disclosure & compliance
環境負荷低減ソリューション由来
の収益を全体の80%に



hneider
Electric

Unisphere by United Therapeutics

US メリーランド州シルバースプリング

Customer Challenges

- 都市部に立地する本社ビルで、
オンサイト・ネット・ゼロ・エネルギーを
達成したい

Solutions

機器やシステムをダイレクトに制御・モニタリング:

- 100%外気導入型AHU
- チルドビーム
- Water-to-Water ヒートポンプ
- 地中熱ループポンプ
- 包括的な電力測定
- オフィスシーリングファン
- モーター駆動の窓
- 自然換気システム
- 地下のフリークーリングシステム

Interface with:

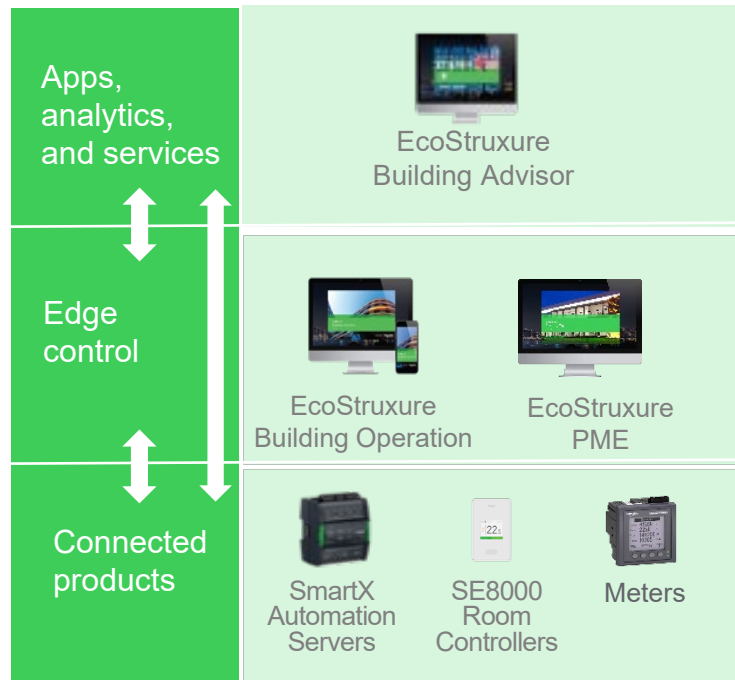
- 太陽光発電システム
- 照明制御システム
- Energy Dialなどのアート照明
- 窓のエレクトロクロミックガラス着色
- 地熱ループ最適化

アメリカ東海岸で
初のネットゼロ認証ビル

6階建て、クラスAのオフィスビル



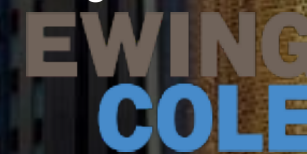
EcoStruxure™ for Buildings
Innovation At Every Level



General Contractor



Engineer



Life Is On



The world of building

ビルディング業界のトレンド

世界のCO₂排出量の
40%はビルに起因

~40%

of the world's
CO₂ emission comes
from buildings¹

世界では年間350以上の
自然+人為的災害が発生

>350

natural + man-made
disasters in the world
in 2019²

ビルで使われるエネルギーの
30%以上は無駄に

>30%

of the energy is
wasted in buildings³

人は90%以上の時間を
屋内で過ごしている

~90%

of our time
is spent indoors⁴

Source:

¹ Architecture 2030, 2020

² Facts + Statistics: Global catastrophes, Insurance Information Institute, 2020

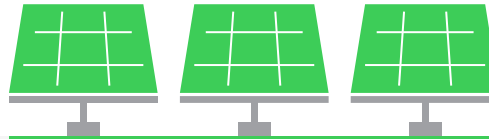
³ U.S. Environmental Protection Agency, 2020

⁴ Joseph G. Allen, Healthy Buildings Program, Harvard University, 2019

ビル業界で進行する2大トランジション

Two major transitions already underway

All-digital, all-electric world



Buildings of the future

デジタル化 Digitization

IoT **10x** more new connected devices than individuals
Source: GSMA 2019

Big Data **x5** 81 bn GB in 2017, 403 bn GB in 2021
Source: IDC, 2018

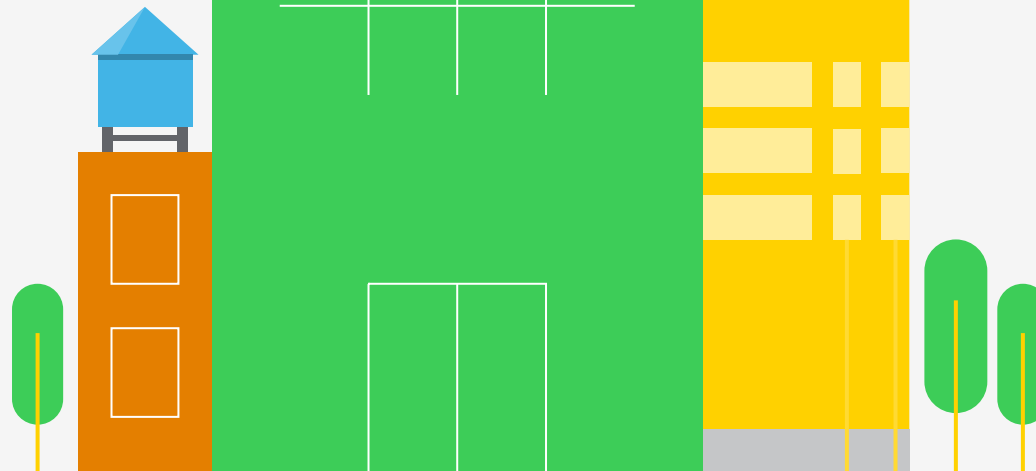
AI **x6** increase in AI expenditures between 2017 and 2022
Source: International Data Corporation, 2020

電化 Electrification

50% of energy production will be solar or wind-driven by 2050
Source: Bloomberg New Energy Finance, New Energy Outlook 2019

30% of vehicle stocks will become electric by 2040
Source: Bloomberg New Energy Finance, New Energy Outlook 2019

x2 Electricity consumption doubles until 2050
Source: Global Energy Perspective 2019, McKinsey, 2019



The **foundation** of buildings of the future

未来のビルディングに求められるコンセプト



持続可能

Sustainable

柔軟なエネルギー資産と
多様な電源を搭載



レジリエント

Resilient

スピーディな回復と弾力性



超効率性

Hyper-efficient

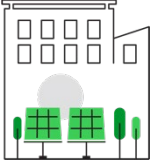
デジタルプラットフォームによる
エンドツーエンドのシームレスな制御



ピープルセントリック

People-centric

人への対応力を重視した設計



持続可能 Sustainable

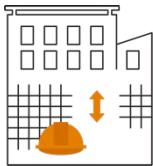
現在のビル

- 世界の消費エネルギーの30%を占める
(Source: IEA, 2020)
- 世界の温室効果ガスの40%を排出
(Source: IEA, 2020)
- 非再生可能エネルギーに依存

未来のビル

- **2040年までに60%の炭素排出量を削減**
- **少なくとも40%を再生可能エネルギーに転換**
- **他産業の脱炭素化にインパクト**





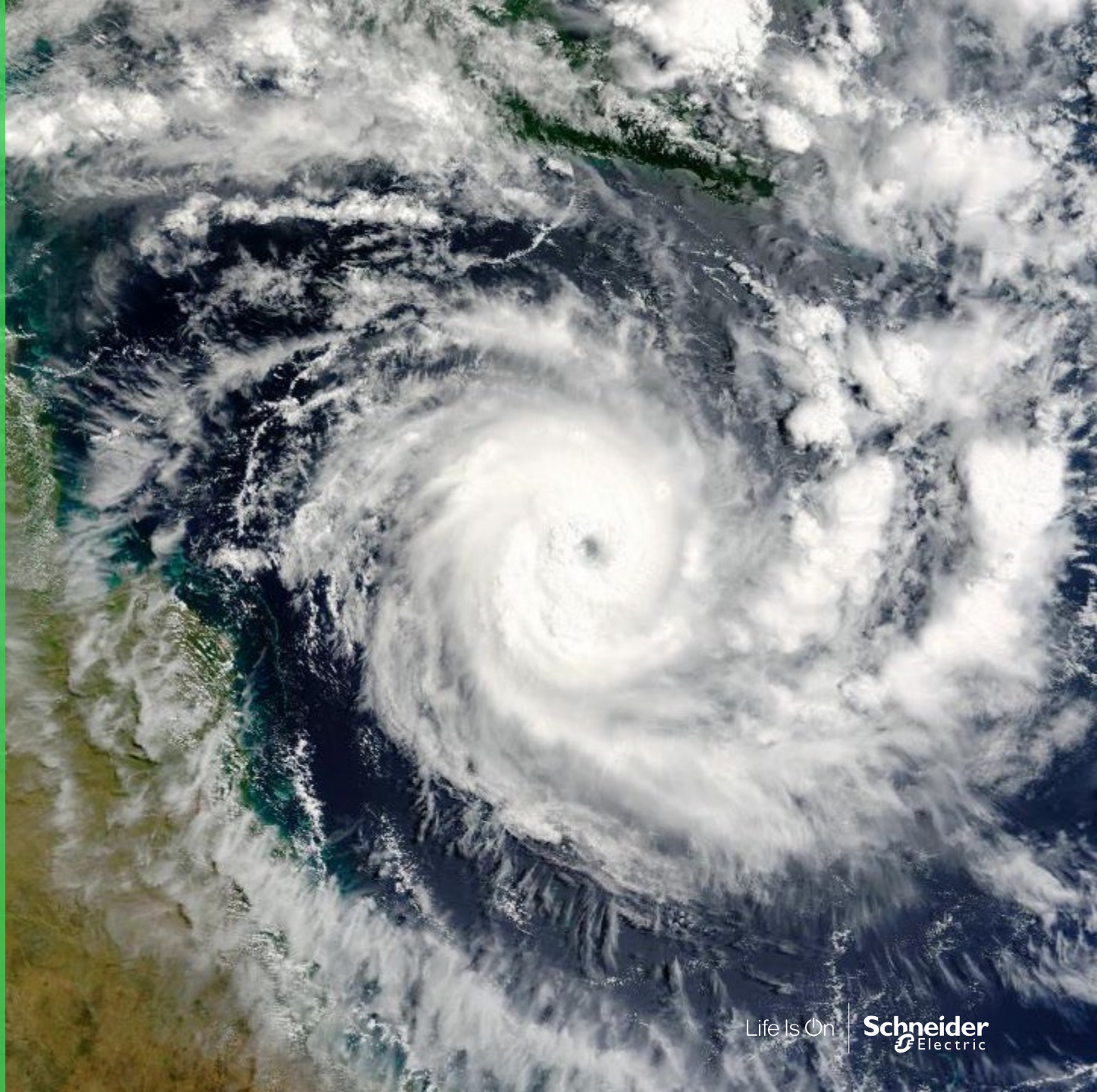
レジリエント Resilient

現在のビル

- Only as good as their **weakest** link
- 天災、サイバーセキュリティ、電力障害などのリスク
- 利用率のピーク増減などへの対応が必要

未来のビル

- **70%以上**のオペレーションをリモートで実施
- **自動化と予測分析**で停電や故障の発生を最小化
- **サイバーセキュリティプロトコル**でリスクを最小化





超効率性 Hyper-efficient

現在のビル

- 建設コストの30%以上が手直しの費用
(source: Procore, 2018)
- 分断された別々のシステム
- 活用されていない資産やスペースが存在
- 起こってから都度対応のメンテナンス

未来のビル

- 設計・建設から運用保守までデジタルツインを活用
- IT/OTシステムを融合し、
エネルギーとビルオートメーションを統合
- システムは互いにつながり、クラウドにも接続





ピープルセントリック People-centric

現在のビル

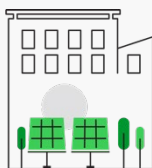
- 安全衛生ガイドラインへの準拠
- 利用者のエクスペリエンス向上が必要
- 安全かつ生産的な環境の実現が求められる

未来のビル

- ・ 居住者・利用者の占有状況や健康指数をリアルタイムでモニタリング
- ・ 新たなレベルの居住・利用体験を提供
- ・ 半自動的なトラブル特定とアクション実施



Enabling buildings of the future 未来のビルディングを実現するために



持続可能 Sustainable

柔軟なエネルギー資産と多様な電源を搭載

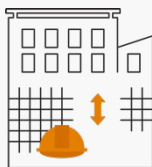
- 電化の最大活用
- アクティブエネルギーマネジメント
- エネルギーポジティブな（＝電力販売できる）ビル
- ソフトウェアを活用した省エネ設計
- サステナブルな改造



超効率性 Hyper-efficient

デジタルプラットフォームによるエンドツーエンドのシームレスな制御

- 優れた意思決定により改善が可能に
- 利用者ニーズへの対応
 - 空間資源の最大活用
 - 資産活用の効率化
 - 電力コスト



レジリエント Resilient

スピーディな回復と弾力性

- リモートオペレーション
- 電力の信頼性
- サイバーセキュリティ
- 重要インフラと資産の保護
- 柔軟性



ピープルセントリック People-centric

人への対応力を重視した設計

- 安全性向上
- よりWell Beingな環境
- より良い利用体験

KNX Solutions for segments



ホテル

最高のゲストエクスペリエンスを
最新ビルオートメーションで実現

- 直感的なタッチコントロールの客室操作
- 客室システムの制御、監視情報をサービスに活用
- 業務効率向上、エネルギー消費量削減



KNX Push-button Pro



KNX Mini Presence Detector



SpaceLogic
KNX IP Router DIN Rail



spaceLYnk
Controller

ハイエンド住宅

スマートフォン、タブレット、PCなど
あらゆるデバイスから住宅をスマート制御

- 照明、ブラインド、冷暖房の制御
- エネルギーメーター制御
- スケジューラー、IPカメラにも接続
- 洗練されたデザイン



KNX Multitouch Pro,
System Design



Wiser for KNX Logic
Controller



U.Motion
Client Touch 7

オフィスビル

自動化・自動制御システムで
効率化、コスト削減を加速

- メンテナンスコスト削減
- エネルギー消費削減
- 居住者・従業員の快適性、利便性向上
- ビル管理者の業務効率化



Push-button
2-gang plus



SpaceLogic
KNX Power Supply



SpaceLogic
KNX Universal
Dimming Master



spaceLYnk
Controller

中小店舗・商業施設

安全性、セキュリティ、エネルギー効率を
高めながら、ショッピング体験を向上

- ディスプレイやフロア照明の自動制御で
商品や施設の演出をアップグレード
- 天候や使用状況に応じた温度制御
- 利用者の快適性、効率性向上



KNX Push-button Pro



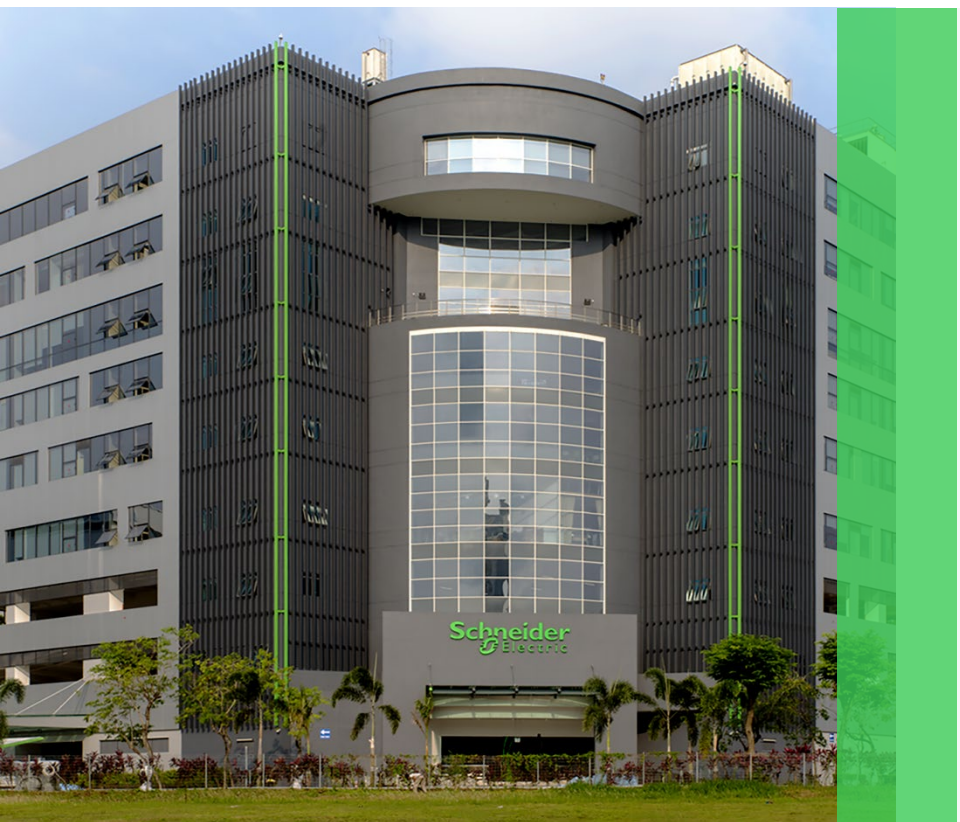
KNX Mini Presence
Detector



SpaceLogic KNX IP
Router DIN Rail

シュナイダーの挑戦 — 私たちが目指した**未来のビルディング**

Enabling our own **Buildings of the Future**



Kallang Pulse

Schneider Electric
East Asia & Japan HQ

築年数: **25年**

総床面積: **18,500 m²**

プロジェクト目的: **2022年までの100%カーボンニュートラル達成**

上位層 : **Software and Analytics**

[Building Advisor](#), [Power Advisor](#), [Resource Advisor](#),
[Asset Advisor Power](#), [Asset Advisor IT](#), [Workplace Advisor](#),
[MicroGrid Advisor](#), [Augmented Operator Advisor](#)

中間層 : **Edge Control**

[Power Monitoring Expert](#),
[Building Management System \(BMS\)](#),
[Security Expert](#), [Facility Expert](#)

下層 : **IoT対応のConnected Products**

ビル内5,000以上のポイントからデータを吸い上げ

- Power Logic, Power Tag, MTZ
- BTU, Water Meter, PAHU, Chiller Plant (data exchange with BCA Portal through Web Service)
- Motion Sensors, CO₂ Sensor, Env Sensor, lighting control KNX/Dali, UPS, InRow, CCTV, Card Access
- Conext Solar/ Battery Monitoring / Battery Energy Storage Solution (BESS)
- Elink(Kone lift), Data exchange with offsite solar energy retailers

サステナブルな屋上機能

Kallang Pulse

Schneider Electric
East Asia & Japan HQ

築年数: 25年

総床面積: 18,500 m²

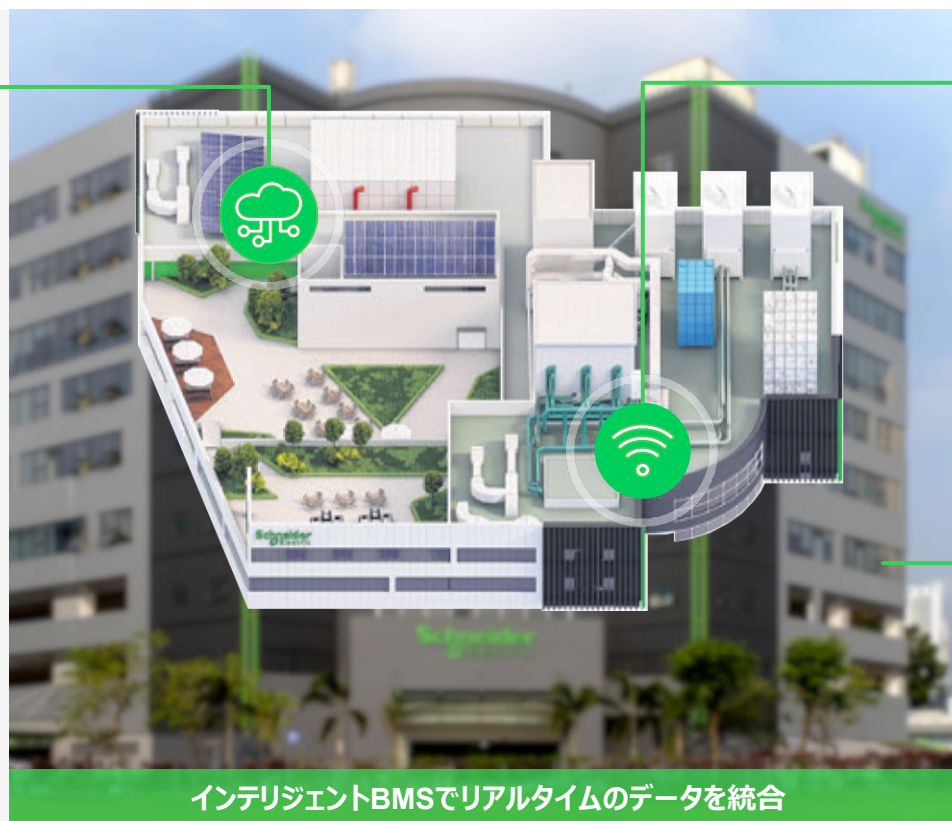
プロジェクト目的: 2022年までの100%カーボンニュートラル達成

80 のソーラーパネルを屋上に設置

日中(9.30am to 4.30pm)は、太陽光由来の再生可能エネルギーで100%稼働。
敷地外の太陽光発電と合わせて、ビルの月間エネルギー消費量の47% (220Mwh) を占めています。

BMSは気象の天気予報と連動し、エネルギー効率とシステム性能を向上

- 暑い日には、VSDのポンプを調節
- 寒い日には、チラープラントの回転数を下げて最適な温度に調整



インテリジェントBMSでリアルタイムのデータを統合

VSDを搭載した磁気軸受式チラー

チラープラントは集中冷却システムとしても機能し、ビルの空調システムの空調の一部を担う。
VSDを搭載した磁気軸受式チラーは、需要に応じて回転数を調整。より高い効率性を実現しています。

窓、外観デザイン

建物のファサードや窓ガラスのデザインは、ETTV (Envelope Thermal Transfer Value) を満たし、エネルギー性能を高めています。

再生可能エネルギー

Kallang Pulse

Schneider Electric

East Asia & Japan HQ

築年数: 25年

総床面積: 18,500 m²

プロジェクト目的: 2022年までの100%カーボンニュートラル達成



再生可能エネルギー活用

- 駐車場の屋根と庭にも10以上のソーラーパネルを設置
- 太陽光発電によるEV充電器ステーション完備
- 景観照明や鯉の池も敷地内のソーラー発電で稼働
- Battery Energy Storage System (BESS) で夜間用のエネルギーを蓄電



スマートオフィス

Kallang Pulse

Schneider Electric
East Asia & Japan HQ

築年数: 25年

総床面積: 18,500 m²

プロジェクト目的: 2022年までの100%カーボンニュートラル達成



スペースマネジメント EcoStruxure™ Workplace Advisor

- ソーシャルディスタンス管理
- 占有レベルのモニタリング
- オフィスレイアウトの最適化



オペレーション効率化 EcoStruxure Building Advisor

- スマートクリーニング
- ビルマネジメントとエネルギーシステム管理の最適化
- アメニティ管理



利用者の well-being EcoStruxure Workplace Advisor

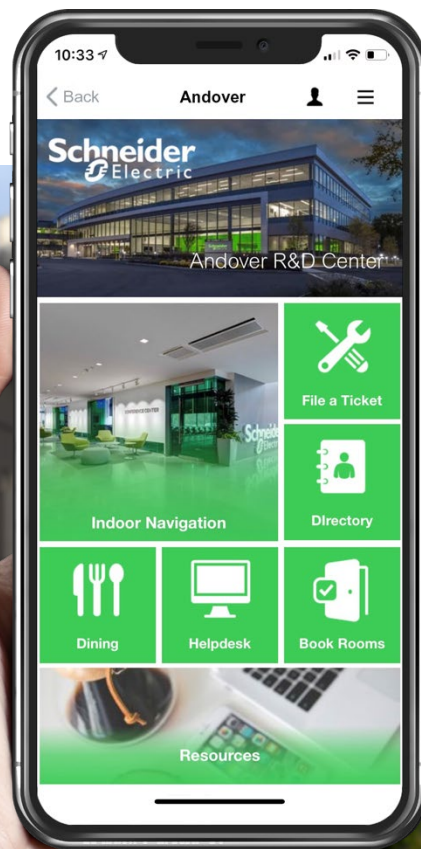
- 照明や空調温度の最適管理
- 湿度管理
- 換気循環の管理
- VOC濃度上昇のモニタリング



利用者のエンゲージメント EcoStruxure Engage Enterprise

- コミュニケーション向上
- ITシステムへのシンプルなアクセス
- 新規利用者へのスムーズな情報提供

従業員自身がオフィス環境を制御



利用者・入居者のエクスペリエンス向上アプリ

EcoStruxure™ Engage Enterprise



会議室予約
Room booking



ヘルプデスク
Helpdesk



組織情報の参照
Company directory



レストラン情報
Dining



屋内施設ナビ
Indoor navigation



アクセスコントロール
Access control



File maintenance
ticket



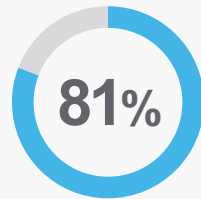
室内環境制御
Comfort control

ユーザー調査の結果

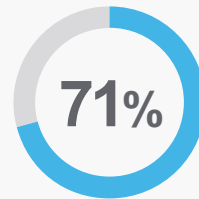
Tenant's **happiness** index



調査対象者の
属性



81%がオフィスに
30 時間以上 滞在



年齢 **31 - 50** 歳が
全体の71%



空気の満足度

息苦しさや匂い:

😊 **54%**

除湿:

😊 **65%**

換気:

😊 **65%**



働く環境の満足度

フロアスペースは減少したが
ワークスペースが確保できている

😊 **79%**

😊 満足 or 大変満足 と回答



69%
室内環境の
全体的な満足度



2017年の旧シュナイダーエレクトリックビルとの比較での満足度、2019年に298名の社員からアンケートにて調査

Outcomes



45%

電力使用量削減

- テクノロジーとエンジニアリングソリューションを活用し、電力消費を抑えながら、**ピープルセントリック**かつ**レジリエント**なビルを実現
- プロアクティブな制御が可能な EcoStruxure ソリューションによって、エネルギーパフォーマンスを最適化し、**超効率的**なビルを実現する分析を提供



1,650t

年間のカーボンエミッション削減

- 削減した炭素排出量は、353台の車両（排気量2.0cc）を削減したに等しい量に該当、ビルの**持続可能性**向上に貢献
- 日中は100% 太陽光エネルギーのみでの稼働を実現
- 太陽光発電とMicrogrid Advisorによる電力融通でカーボンフットプリントを削減



Achievements

受賞、外部評価

- BCA グリーンマーク・アワード プラチナ (Existing Non-Residential Building Pilot Version 2017)
- 「サステナビリティ&パフォーマンスにおけるリーダーシップ」by SGBC-BCA 受賞（2019）
- BCA グリーンマーク・アワード プラチナ (In Operation Pilot Version 2021)

ライフサイクル全体で実現する未来のビルディング

Buildings of the future across the life cycle

新しいビル、既存のビルを問わず
デジタルと電化、2つのトランジションがもたらす新たなレベルの体験を提供します





Life Is On



© 2022 Schneider Electric. All Rights Reserved. Schneider Electric and Life Is On Schneider Electric are trademarks and the property of Schneider Electric, its subsidiaries, and affiliated companies. All other trademarks are the property of their respective owners.